「福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の長期的影響把握手法の

確立に向けた検討会 (第5回)」の開催について

- 場 所 富国生命ビル 28階 第2会議室 (東京都千代田区内幸町 2-2-2)
- 3. 出席予定者 委員長 百島 則幸 九州大学 アイソトープ総合センター 教授 委 員 池内 嘉宏 公益財団法人 日本分析センター 理事 委 員 恩田 裕一 筑波大学 大学院生命環境科学研究科 教授 委 員 髙橋 知之 京都大学 原子力基礎工学研究部門 准教授 他
- 4. 議題 (予定) 1. 第3次分布状況調査の進捗状況の報告について
 - 1.1 福島第一原子力発電所から 80km 圏内における空間線量率、放射性セシウムの沈着量の詳細な分布状況の把握、及びその変化傾向の確認について(台風期前の空間線量率及び放射性セシウムの沈着量の詳細な分布状況調査の結果について)
 - 1.2 無人ヘリコプターを用いた福島第一原子力発電所から 3 km 圏内の空間線量率及び放射性セシウムの沈着量の分布状況の把握、及びその変化傾向の確認について(平成 24 年度 1 回目の空間線量率及び放射性セシウムの沈着量の詳細な分布状況調査の結果について)
 - 2. 第3次分布状況調査の進捗状況について(※)
 - 3. その他(※)
 - (※) 議題(2) 以降については非公開で行う。
- 5. 傍聴者席 15席
- 6. 傍聴者受付
 - (1) 傍聴を希望される方は、12月7日(金)中に、日本原子力研究開発機構・福島技術本部まで、FAX (03-5157-1950)にて、氏名及び連絡先を明記の上、お申し込みください。また、当日は氏名を確認できるものを持参してください。

受付は、基本的に申し込み順としますが、多数の傍聴希望者があった場合には、会場の都合上抽選となる場合もあります。やむを得ず抽選でもれた方のみ、こちらから前日に連絡させていただきます。

報道関係者で傍聴を希望される方は、12 月 7 日 (金) 中に、日本原子力研究開発機構・福島技術本部まで、FAX (03-5157-1950) にて、氏名と所属機関名を登録して下さい。また、報道関係者は、原則として 1 社につき 1 人とし、入場の際には社名入り腕章を携帯して下さい。

連絡先: 独立行政法人日本原子力研究開発機構(代表 03-3592-2111) 福島技術本部 福島環境安全センター